

会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和元年度第1回高松市こども未来館運営協議会
開催日時	令和2年2月17日(月) 13時30分～15時00分
開催場所	高松市こども未来館 体験学習コーナー
議 題	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和2年度事業計画について (3) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	—
出席委員	加野委員、上井委員、寺林委員、野町委員、増田委員、山田純子委員、梶ヶ谷委員、川田委員、安田委員、山田士郎委員、濱垣委員、本名委員
傍 聴 者	4人(定員5人)
担当課及び連絡先	こども未来館 839-2571

会議の経過及び結果

- 1 開会
- 2 部長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 事務局紹介

委員12名が出席していることから、高松市こども未来館条例施行規則第18条第2項の規定により、会議の成立を確認。

5 議題

- (1) 令和元年度事業報告について

令和元年度事業内容について、資料に基づき事務局より説明。

【委員】

多目的室の利用について、講演会等、大人を対象としたイベントはどのくらい開催しているのか。また、今後増やす意向はあるのか。

【事務局】

先日、市民向けに名誉館長講演会を開催した。子ども向けイベントとの兼ね合いもあり、困難ではあるが、今後可能な限り増やしていきたい。

【委員】

高校生・中学生も参加できるイベントを企画されたい。

【委員】

未来館学習について、中学生の参加はどの程度か。また、中学生用のプログラムを開発しているのか。

【事務局】

令和元年度は、小規模校が5校参加しており、科学・図工・プラネタリウムについて、中学生用のプログラムを実施している。

会議の経過及び結果

【委員】

プラネタリウムについて、両親が興味を持つと子どもを連れてくるので、現在、大人向け、子ども向けが混在するチラシを内容は分けて作るなど、大人へのアピールを行ってはどうか。

【事務局】

今後検討したい。

【委員】

プラネタリウムについて、家族と一緒に観覧できるプログラムだけではなく、昔の美しい星空を懐かしむ人など様々な客層が楽しめるプログラムを検討されたい。

【事務局】

御意見を参考に、今後の番組構成を検討したい。

【委員】

昨年度は、お試しとして10分間の「ちょこっとプラネタリウム」を実施していたが、今年度は実施しなかったのか。

【事務局】

人事異動等の関係で今年度は実施できなかった。

【委員】

啓発という観点から、良い企画である。今後も続けられたい。

【委員】

科学体験教室などのイベントについて、現在実施している団体以外にも子ども未来館でイベントを行いたいという希望を聞いている。希望する団体と連携されたい。

(2) 令和2年度事業計画について

事務局より資料に基づき令和2年度事業計画について説明。

【委員】

親子で一緒に楽しめるイベントを企画されたい。

【委員】

平和記念館は良い施設なのに、利用者が減っている。子ども未来館と平和記念館はどのように連携しているのか。

【事務局】

平和記念館は、人権啓発課が所管している。子ども未来館学習で連携しており、「平和記念館が印象に残った」という児童も多い。今後も連携して啓発に努めたい。

【委員】

イベントの実施について、苦心したこと、配慮したことを共有したい。

【事務局】

プラネタリウムでは、他施設等と連携してイベントを実施しているが、打合せ、リハーサルの時間が取れない。

公募イベントでは、同じプログラムが続くと集客に影響があるため、少しでも目新しいイベントを開催している。また、イベント参加者にどこまで注意すればいいのか、作品の完成度をどこにおいてイベントを実施するのか苦慮している。

3階子育て支援ゾーンでは、おもちゃを手作りしたり、壊れたおもちゃを直したり、スタッフがメンテナンスしている。また、親子の興味を惹くように、カウンターで作業している。次年度、親子で楽しむワークショップの実施を企画している。

アート体験教室では、親子で楽しめ、かつ廃材利用を主眼に企画を

会議の経過及び結果

しており、中学生も参加できるよう工夫している。また、天気によって参加者数が異なるため、準備した材料が残ることがあり、別日に再度実施することとした。

(3) その他

市長からの諮問に対する答申については、おおむね妥当であり、また、答申案については、会長決裁に一任することで承認を得た。

6 閉会